

あなたの暮らしを豊かに

和田れいこさんは

こんな人

介護保険、高齢者医療の改善

介護保険財政への国の負担引き上げを求め、保険料と利用料の減免制度を確立します。障がい者の介護サービス利用料の助成、介護報酬の引上げ、介護慰労金の支給を実現します。75歳以上の医療費助成制度を創設し保険料の軽減を実施します。

学校給食無償化

物価高騰で家計が圧迫されています。県の制度として、給食費の無償化と市町村への援助をすすめます。しっかり子育てを援助し、子育て世代のみなさんが住み続けられる岐阜県をめざします。

医療費の負担を軽減し、地域医療を守る

18歳までの子ども医療費助成を県の制度として確立します。保健所を増設し、保健・医療体制を抜本的に強化します。公立・公的病院の統廃合と縮小の構想は見直します。

国保料引き下げ

高すぎる国保料(税)の引き下げが必要です。支払いが困難な方への軽減・免除を周知します。子どもの均等割をなくします。現行の保険証の継続を国に求め、マイナンバーカード強制は許しません

具体的な政策はこちらから
<https://www.gifu-shujinko.com/>



県民が主人公の
岐阜県政をつくる会

街頭演説などの予定をお知らせします



趣味や特技

短歌、演劇・映画・ドラマ鑑賞、動物動画鑑賞

尊敬する人

亡くなった父：正義感があり、差別との闘いや平和を守る運動などに力を注いだ反面、いつも静かで穏やかな優しい眼差しで見守ってくれたことが忘れられない。

好きな言葉・座右の銘

継続は力なり

感銘を受けた本

「この子らを世の光に」糸賀一雄
「夜と霧」

ビクトル・E・フランクル

見直し・中止を求める大型公共事業・イベント優先政治

税金の使いみちを暮らしと福祉優先に切りかえます

リニア中央新幹線

工事による地盤沈下や水枯れで、自然環境が破壊されています。事故、残土処理、エネルギー消費など問題が山積。莫大なムダ遣いと自然環境破壊の建設事業は見直し、中止するべきです。

木曽川水系連絡導水路

3300億円で作られた徳山ダムの水は、一滴も利水に使われず、今度は43kmの地下トンネルを建設し、木曽川に導水する計画です。一部は長良川に放流されます。事業費は890億円から2270億円に膨れ上がっています。



大規模イベントに多額の税金投入

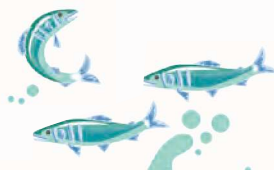
「清流の国ぎふ文化祭2024」は7億6684万円、「清流の国ぎふ総文2024」は4億7888万円。25年には「ねんりんピック」を計画。

多くの県職員と多額の経費を投入するイベントは見直しが必要です。

長良川から天然アユが消えた

2025年で長良川河口堰は運用から30年を迎えます。結局、利水には使われず、自然災害には危険な障害物になっています。本物の天然アユはほぼいません。

ゲートの開放や河川環境整備が必要です。



県民の暮らしに役立たない海外視察は中止します

借金(県債)に依存

県債残高は1兆6000億円で県民1人あたり87万円。

2024年度で県債が100億円を超えているのは東海環状自動車道です。

借金返済額が増えれば、暮らし、福祉、教育に使う財源を失うこととなります。